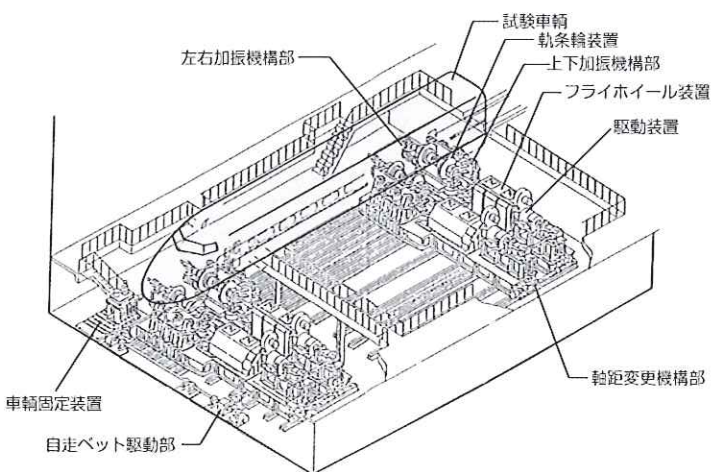
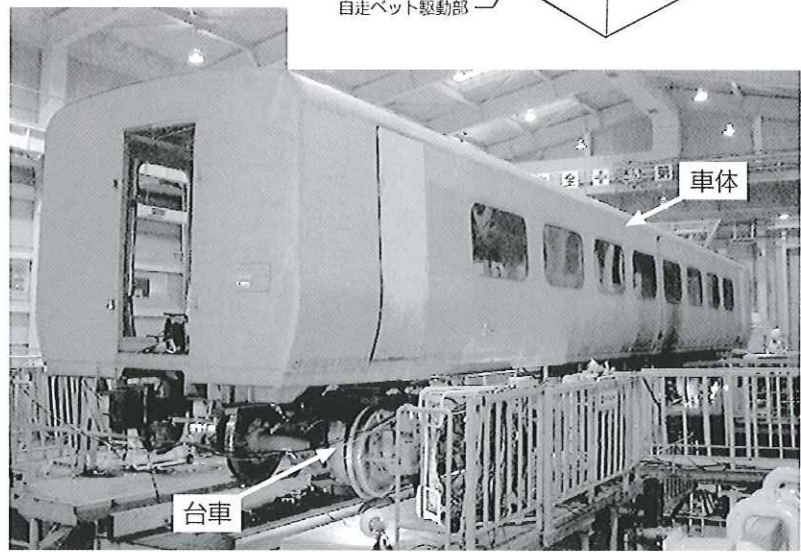


名 称	高 速 車 両 試 験 台			
概 要	実車両の走行状態を定置で再現する装置で、本線では実施不可能な車両や軌道の条件下での試験も可能です。軌条輪上での車両の運動特性や駆動制御性能等の試験に使用します。			
特徴・諸元	車両は1両または1台車で、重量・大きさ・軌間・軸距などで様々な車両に対応できます。また、駆動はレール相当の軌条輪および車両のいずれも可能であり、試験最高速度は500km/hです。 車両の運動特性として、走行安定性、正弦波を用いた周波数応答、実際の軌道不整を入力しての振動乗り心地性能等の試験、超過遠心力や横風に相当する左右力を車体に付加しての試験、ばねやダンパーのチューニング等の試験を行うことができます。			
	◆ 主 要 諸 元			
	〔最高速度〕 〔最大前後力〕 〔軌間〕 〔最大等価慣性質量〕	500km/h 200kN 1000mm～1676mm 16tonf/set	〔最大軸重〕 〔軸距〕 〔軌条輪直径〕 〔最大車体付加力〕	200kN 1600mm～3500mm 1500mm 40kN
	〔軌条輪変位〕 上下方向 左右方向 ロール方向	0.1Hz～25Hz、最大変位±12mm 0.1Hz～15Hz、最大変位±30mm 0.1Hz～10Hz、最大角度±11mrad		
	試験装置概観  試験状況 			
担 当 部 署	車両構造技術研究部 車両運動			